





※ 横走り管の吊り間隔

鋼管	100A以下	—	2m以下
	125A以上	—	3m以下
ビニル管 耐火二層管 鋼管	80A以下	—	1m以下
	100A以上	—	2m以下
鉛管	1.5m以下		
鍍鉄管	標準図による		

※ 横走り管形鋼振れ止め支持間隔

支持間隔	6m以下	8m以下	12m以下
鋼管	-	50A~100A	125A~
鍍鉄管	-	-	-
ビニル管 耐火二層管 鋼管	25A~40A	50A~100A	125A~

※ 冷媒用銅管の横走り管の支持間隔

基準外径 9.52mm 以下 吊り間隔 1.5m以下 ※ 液管・ガス管共吊りの場合は液管の外径を基準外径 12.70mm 以上 吊り間隔 2.0m以下 基準とする。  
形鋼振れ止め支持間隔は、鋼管に準ずる。

(2) ダクト工事

- 矩形ダクト
- 亜鉛鉄板 JIS G 3302 (SGCC、SGCCA) 鍍金付着Z18以上
  - ステンレス鋼板 JIS G4305
  - アングルフランジ工法
  - 共板フランジ工法
  - スライドオンフランジ工法
- 工法
- 山形鋼 JIS G 3101
  - SUS鋼材 JIS G 4317
- 形鋼補強
- スパイラルダクト
  - 硬質ポリ塩化ビニル管 (多湿箇所) JIS K 6741 (VU)
- 丸ダクト

(3) 保温塗装工事

1) 材料 部分的に材料を変更する場合は、図面に明記すること。

■ グラスウール保温材 保温筒 JIS A 9504 2号 40K (屋内一般等) 保温板、保温帯 JIS A 9504 2号 40K
■ 給水管 ■ 排水管 ■ 給湯管 ■ 温水管
□ 蒸気管 □ 冷水・冷温水管 □ 冷媒管 □ 温水管
(屋外等)
□ 給湯管 □ 温水管 □ 蒸気管 □ 冷水・冷温水管
□ 冷媒管 □ □ □ □

□ ロックウール保温材 保温板、保温帯、ブランケット (防火区画貫通部等) 1号 JIS A 9504
□ 給水管 □ 排水管 □ 給湯管 □ 温水管
□ 蒸気管 □ 冷水・冷温水管 □ 冷媒管 □ 消火管

■ ポリスチレンフォーム保温材 保温筒 JIS A 9511 3号 (屋内一般等) 保温板 JIS A 9511 3号
□ 給水管 □ 排水管 □ 冷水・冷温水管 □ 冷水管 (2~4℃)
□ プライン管 □ □ □ □
(屋外等)
■ 給水管 □ 排水管 □ 給湯管 □ 冷水・冷温水管
□ プライン管 □ 消火管 □ □ □

■ 合成樹脂調合ペイント塗り塗料 JIS K 5516 (合成樹脂調合ペイント) 1種 (露出)
□ 給水管 ■ 排水管 ■ 通気管 ■ ドレン管
■ ガス管 □ 消火管 □ 油管 □ 冷却水管
□ ダクト (亜鉛鉄板製) □ ダクト (鋼板製) □ □ □

□ さび止めペイント塗り塗料 JIS K 5621 (一般用錆止めペイント) 2種 (露出)
□ 蒸気管 (往) □ ダクト (鋼板製) □ □ □

2) 保温厚

・ グラスウール、ロックウール

保温厚 (mm)	20	25	30	40	50
給水・排水・ドレン・給湯	~80A	100~150A	-	200A~	-
膨張・温水・消火管	-	-	-	-	-
蒸気管	~25A	-	32~50A	65A~	-
冷水・冷温水・冷媒管	-	-	~25A	32~200A	250A~

・ ポリスチレンフォーム

保温厚 (mm)	20	25	30	40	50	65
給水・消火・排水管	~80A	100A~	-	-	-	-
冷水・冷温水管	-	~25A	32~200A	250A~	-	-
冷水管 (冷水温度2~4℃)	-	-	~20A	25A~100A	125A~	-
プライン管	-	-	~25A	32~80A	100A~	-

・ 機器ダクト保温厚

保温厚	25mm	50mm	75mm
ダクト(屋内露出 [機械室、書庫、倉庫]、隠蔽部)、消音チャンパー・エルボ	膨張タンク、鋼板製タンク、排煙ダクト隠蔽部(ロックウール)	ダクト(屋内露出 [一般居室、廊下])、サブライチャンパー、貯湯タンク類	冷水・冷温水・温水・環水タンク、熱交換器、冷水・冷温水・温水・蒸気ヘッダー
排気筒隠蔽部 (ロックウール)	煙導 (ロックウール)		

3) 種別

給排水衛生設備配管の保温仕様

	1	2	3	4
屋内露出	保温筒	鉄線	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	原紙	アルミガラスクロス仕上
天井内・P S内	7Aシタ化粧保温筒	アルミガラスクロス粘着テープ		
暗渠内 (ピット内)	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム 着色7Aシタ化粧テープ	
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム SUS鋼板仕上	

- ※ 1) 排水管については、上表暗渠内 (ピット内) の仕様を防食テープ巻きに読み替える。
- ※ 2) サヤ管工法: 架橋ポリエチレン・ポリブテン管使用の場合は、上表保温不要。
- ※ 3) 消火管の外露部は保温を行う。

空調設備配管の保温仕様 (R、G保温材の仕様のみ)

	1	2	3	4	5
屋内露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	原紙	アルミガラスクロス仕上
天井内・P S内 (温水・蒸気管以外)	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	アルミガラスクロス仕上	
暗渠内 (ピット内)	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム 着色アルミガラスクロス仕上		
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム SUS鋼板仕上		

- ※ 1) 冷媒管に断熱材被覆鋼管を使用した場合の保温種別
- 保温化粧ケース仕上
- ポリスチレン成形の上、SUS鋼板仕上 (屋外露出部分)

機器保温仕様

	1	2	3	4	5
冷水・冷温水タンク					
鋼板製タンク	紙	保温板	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板仕上
冷水・冷温水ヘッダ					カラー亜鉛鉄板 (屋内)
温水・膨張・環水					
貯湯タンク	紙	保温板	鉄線	SUS鋼板仕上	
温水・蒸気ヘッダ					カラー亜鉛鉄板 (屋内)
熱交換器					

- ※ 1) 密閉式膨張タンク及び、プレート形熱交換器は、保温施工不要

ダクト・チャンパー・煙道 保温仕様

		1	2	3	4	5
長方形ダクト	屋内露出	一般・廊下	紙	保温板	カラー鉄板	
	機械室	紙	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ		
	屋内隠蔽、D S内	紙	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ		
	屋外露出、多湿箇所	紙	保温板	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板
スパイラルダクト	屋内露出	一般・廊下	保温帯	鉄線	カラー鉄板	
	機械室	アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ			
	屋内隠蔽、多湿箇所	アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ			
	屋外露出、多湿箇所	保温帯	鉄線	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板
サブライチャンパー						銅電甲金網
消音チャンパー、エルボ	紙	保温板	ガラスクロス			
排煙ダクト長方形	屋内隠蔽	紙	アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ		
排煙ダクト円形	屋内隠蔽	アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ			
煙道	プランク	鉄線	カラー鉄板			

- ※ 1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帯、1号を使用。
- ※ 2) 煙道プランケットは、JIS G 3554 (亀甲金網) による亜鉛鍍金を施した網目呼称16線径0.55の金網又はRWAS 02による防錆処理を施した平ラS 0号で外面補強したものを使用。
- ※ 3) 銅電甲金網は、JIS H 3260 網目呼称10、線径0.5を使用。

配管用炭素鋼鋼管の塗装仕様

機材	状態	塗料の種類	塗り回数			備考
			下塗り	中塗り	上塗り	
白管	露出	合成樹脂調合ペイント	1	1	1	下塗りはさび止めペイント
黒管	露出	合成樹脂調合ペイント	2	1	1	下塗りはさび止めペイント

- ※ 1) ねじ切りした部分の鉄面は、さび止めペイント2回塗りを行う。

4) 施工

ダクト保温施工範囲

1. SA
    - 保温あり □ 保温なし □ 図面による □ その他 ( )
  2. EA
    - 保温あり ■ 保温なし □ 図面による □ その他 ( )
  3. RA
    - 保温あり □ 保温なし □ 図面による □ その他 ( )
  4. OA
    - 保温あり □ 保温なし □ 図面による □ その他 ( )
- チャンパー内貼施工
- 内貼あり ( 2.5mm ) □ 内貼なし □ 図面による □ その他 ( )

(4) スリーブ工事

1. 管スリーブの径は、原則として、管の外径 (保温されるものは、保温厚を含む) より40mm程度大 (=2サイズUP) なるものとする。  
箱抜きスリーブは、木枠又は鋼板 (実管ダクト) とする。
2. 地中部分のスリーブは、塩化ビニル管 (VU) とし、水密を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とする。
3. その他のスリーブは、特記なき限り、紙ボイドとする。紙ボイド使用の際は、配管前に必ず撤去のこと。

共通事項

- 1) 陸上ポンプ、送排風機 (エアハン含む) の電動機は、すべて全閉防まつ形とする。
- 2) 配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にすること。
- 3) 系統が分かるように、必要箇所 (機械室、P S内等) に文字書き・矢印記入・バルブ札取付を行うこと。手書きもしくはカッティングシートとする。
- 4) 機器・配管・支持金物には、絶縁処理を行うこと。
- 5) 配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置し、最寄りのドレン管に接続すること。
- 6) 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、構造体鉄筋より取り出す、もしくはあと施工アンカー工法の類とする。使用アンカーについては、機器仕様書・耐震クラス等を確認すること。また、重量機器にあと施工アンカー工法を採用する場合、ケミカルアンカーを使用し施工すること。
- 7) 機器、配管の耐震措置及び機器、ダクトの防振・消音については、標準仕様書・標準図、施工監理指針及び建築設備耐震設計・施工指針に基づき十分考慮すること。
- 8) 雨がかり部に取り付けるガラのチャンパーには、水抜きを設けること。
- 9) 屋外埋設管 (給水、消火、ガス) には、埋設シートを敷設し、曲がり・分岐部には、地中埋設標を施工すること。
- 10) 冷水及び冷温水管の支持材には、合成樹脂製支持受けを使用すること。
- 11) 水栓は、節水機構付きのものを使用すること。
- 12) 冷媒管等防火区画貫通部は、建築基準法・消防法に適合する工法にて防火処理を行うこと。
- 13) 地中埋設配管については、下記の沈下対策を講ずること。
  - ・ 管は継ぎ手の組み合わせにより可とう性をもたせる。
  - ・ 接続箇所は必要に応じコンクリートで保護する。
  - ・ 土間配管は、土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持すること。
  - ・ 呼び径100A以下はM10、125A~250AはM12、250A以上はM16のステンレス棒鋼を使用する。
- 14) 屋外露出及び多湿箇所 (トレンチピット等) の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとすること。
- 15) 屋外設置のマンホール類には用途名を入れること。
- 16) 合成樹脂製カバーの仕上げについては、保温見切り箇所には菊座の取り付けを行うこと。
- 17) 送風機用ベルトカバーには点検口を設けること。
- 18) 建設発生土は場内敷均しとすること。

施工方法に関する事項

- ※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。
- ※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。
- ※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。
- ※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規制に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。
- ※ 工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
- ※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。
- ※ 工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。
- ※ 大型車両通行時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全に十分配慮すること。
- ※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
- ※ 工事着手前には、現況把握のために、破損箇所等があれば、市監督員立会いのもと写真に記録しておくこと。
- ※ 工事期間中、工事に起因し、既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。
- ※ 設計図書に明記なくとも機地上及び構造成上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。
- ※ 高所等の施工箇所での完成検査時に確認が困難な工事については、足場解体前に市検査課による随時検査 (書類を含む) を受けること。また、当該検査の合格をもって足場解体を行うこと。
- ※ 敷地内別工事 (建築工事、電気設備工事、土木工事) があるので、互いに協力し工事の遂行に影響のないよう進めること。
- ※ 給水引込工事の際は緊急車輛の通行に影響のないよう進めること。

総合仮設・直接仮設 工事区分						
工事	工種	項目	工事区分			
			建築	電気	機械	
総合仮設工事	仮設建物	監督員事務所 同備品				
		現場事務所 下小屋 倉庫	○	○	○	共同1棟可
		仮設便所	○	○	○	共同1棟可
	工事施設	仮囲い	○			
	現場安全	安全費	○	○	○	統括安全衛生管理は、 建築請負業者とする。
	機械器具	機械器具損料	○	○	○	
		揚重機費	○	○	○	
	その他	各種試験費	○	○	○	
	片付清掃	片付・清掃及び 発生材等の処理	○	○	○	
		周辺道路清掃	○	○	○	
直接仮設工事		仮設足場	○			各設備業者に対して 無償にて使用させる こと。
		清掃・片付け	○	○	○	
		養生	○	○	○	

工事区分									
No.	項目	建築	電気	機械	No.	項目	建築	電気	機械
1	機械基礎及びその仕上	○			27	避難器具			
2	基礎・地中梁の設備工事に関するスリーブ及び箱入れ		○	○	28	地下坑・受水層・その他の設備基礎のコンクリート躯体・断熱及び防水工事	○		
3	同上鉄筋補強	○			29	同上内部仕上・マンホール及びタラップ		○	○
4	鉄骨造の設備工事に関するスリーブ及び補強				30	ガソリントラップ及びコンクリート製グリーストラップ			○
5	機器取付用あと施工アンカー・鉄骨架台		○	○	31	排水溝(厨房・敷地内通路・機械室)・ルーフトレン・フロアドレン・雨水排水堅樋	○		
6	機械搬入に伴う開口・閉塞及び補強	○			32	雨水排水堅樋の樹までの横引き			○
7	軽量鉄骨下地天井、 壁ボード類の切込	補強	○		33	雨水配管の防露工事			
		切込		○	○	34	ビット・トレンチ内の排水設備工事		
8	埋込分電盤 端子盤 プルボックス	補強	○		35	出入口のマット下排水目皿及び排水設備工事(自動ドア排水含む)			○
		切込		○	○	36	陶製以外の流し類(業務用等の厨房流しを除く)	○	
9	乾式壁に取付ける器具の下地補強	○	○	○	37	同上 附属金物及び接続工事			○
10	設備工事に伴う防水貫通屋上スラブ コンクリート立上げ				38	浴槽	○		
11	配管・ダクトなどの貫通部防水仕舞		○	○	39	鏡(衛生工事に関連しない場合・特殊寸法の場合)			○
12	屋内外ビット・トレンチ及びそれらの蓋 マンホール・ハンドホールなどの化粧蓋		○	○	40	建物外内壁・ドア・窓枠に取付ける ガラリ類(ガラリ取付け本枠等も含む)	○		
13	屋外配管用スタンション		○	○	41	シャッター・自動ドア等制御盤から 電動盤・スイッチ等に到る配管・配線		○	
14	二重スラブ内の水及び空気の漏通管 二重壁内の湧水処理費				42	煙感知機連動の扉・シャッター及び 防煙垂れ壁等の自閉用作動装置	○		
15	ALC板など外装材の穴あけ		○	○	43	エレベーター昇降口・インジケーター 及び押釦の穴あけ			
16	同上 穴あけに伴う補強	○			44	エレベーター機械室の天井フック取付 ・床穴あけ及び床増内コンクリート			
17	設備機器・ダクト類の化粧囲い		○	○	45	吊ボルトの躯体への支持	○	○	○
18	吹出口・吸込口・照明器具・スピーカー ・火災報知機・換気扇等の穴あけ		○	○	46	天井吊り型FCU及び全熱交換型換気扇と 操作スイッチとの渡り配管・配線			○
19	同上 天井穴あけ部の下地補強	○			47	煙感知機から連動制御盤を経て防煙ダ ンパに至る配管・配線			
20	天井・壁・床及びパイプシャフトなどの 点検口	○			48	小便器用節水装置の制御盤以降の配管 配線			○
21	ユニットシステム(バス・トイレ・キッ チン)及び内部の配管・配線	○			49	電力	○	○	○
22	ユニットシステム(キッチン)及びユニ ットシステム(バス・トイレ・キッチン)への 配管・配線及び接続		○	○	50	用水	○	○	○
23	保守用キャットウォーク・タラップ手摺 (設備機器に装着するものを除く)	○			51	消火器	○		
24	換気扇取付枠			○					
25	配電盤・制御盤等の基礎(屋内外)								
26	ルーフファン								

衛生設備機器表

記号	名称 参考型番	型式・仕様	電源			台数	設置場所
			相 (φ)	電圧 (V)	消費電力 (kW)		
TW-1	受水槽	型式： SUS製 パネルタンク 単板 ポンプ室付 水平震度Ks=1.5 外寸： 受水槽 2.0x1.0x2.0H ポンプ室 2.0x1.5x2.0H 容量： 呼称 4.0m <sup>3</sup> 有効 2.8m <sup>3</sup> 付属品： 平架台(亜鉛溶融メッキ)、点検蓋、点検扉、通気口、防波板、内外梯子 緊急遮断弁65A、遮断弁制御盤、他必要部材一式共 基礎： 現場打ち500H(建築工事)				1	屋外
PWU-1	加圧給水装置	型式： 推定末端圧一定 インバーター制御 ユニット自動交互並列運転 仕様： 50Ax40Ax280L/minx36m 付属品： 制御盤、フランジヒーター、他必要部材一式共	3	200	2.2x2	1	ポンプ室
GW-1	ガス給湯器	型式： 屋外壁掛け形 エコジョーズ (ガス消費量：58.7kW) 仕様： 32号 付属品： 配管カバー、リモコン、コード、他必要部材一式	1	100	消費 0.075 ヒーター 0.188	1	屋外 壁固定 35kg
GW-2	ガス給湯器	型式： 屋外壁掛け形 エコジョーズ (ガス消費量：55.7kW) 仕様： 24号 付属品： 配管カバー、リモコン、風呂リモコン、コード、循環7ヶアプター、他必要部材一式	1	100	消費 0.04 ヒーター 0.133	2	屋外 壁固定 27.5kg
GW-3	ガス給湯器	型式： 屋外壁掛け形 エコジョーズ (ガス消費量：37.5kW) 仕様： 20号 付属品： 配管カバー、リモコン、コード、他必要部材一式	1	100	消費 0.04 ヒーター 0.133	2	屋外 壁固定 17kg
EH-1	小型電気温水器	型式： 据置形 飲用可能 貯湯量： 12L 付属品： 排水ホッパー、接続フレキ、止水栓、他必要部材一式共	1	100	1.1	2	2階給湯室、給湯室 床固定 満水 21kg
GT-1	グリーストラップ	型式： FRP製 埋設形配管接続用 容量： 100L 付属品： SUS製板蓋T-20荷重相当、他一式				1	屋外
GT-2	ガソリントラップ	型式： FRP製 埋設形配管接続用 容量： 285L 付属品： SUS製板蓋T-20荷重相当、他一式				1	屋外
	うがい器 CO-WSG型(サラヤ)	型式： 屋内水道直結式床置形 自動洗浄機能付 付属品： 標準品一式	1	100	0.2	1	1階救急消毒室
	自動手指消毒器 HDI-2020(サラヤ)	型式： 自動手指消毒器 付属品： ACアダプター、他一式	1	100		1	1階救急消毒室

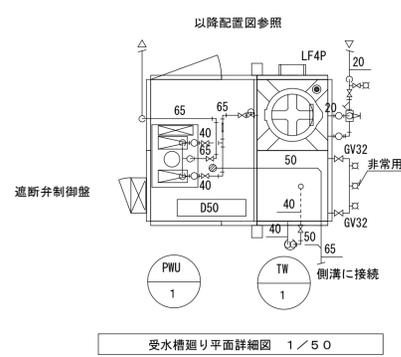
図示記号

記号	名称
— — — — —	給水管
—   — — —	給湯管
— — — — —	排水管
- - - - -	通気管
— G — — —	ガス管
— X — — —	消火管
— — — — —	換気ダクト
— OA — — —	給気ダクト
— R — — —	冷媒管
— D — — —	ドレン管
⊗	給水栓
⊗	給湯栓
⊗	混合水栓
⊗	排水金物
⊗ ⊙	床上掃除口
⊗ ⊙	弁類

排水樹仕様

種別	寸法	備考	記号
小口径インバート製	200φ	下記による	記号 ⊙
雨水用小口径製	200φ	下記による	記号 ⊗
雨水用コンクリート製	450×450	格子蓋	記号 ⊠

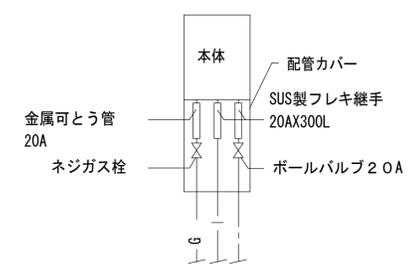
小口径製 詳細な仕様は図(機材)・Tと表示はT-25(鋼鉄製)とする。  
高水用は、図面/カット取付けの事。



TW-1 受水槽			
市水	20x2	GV20x2, YST20, 定水位弁20, FJ20x300L	
	20x2	GV20, BT20, GV20	
給水	65	BFV65, FJ65x500L 緊急遮断弁65(受水槽付属品)	
溢水	40	防虫網40	
排水	40	GV40	
電極		LF4P	

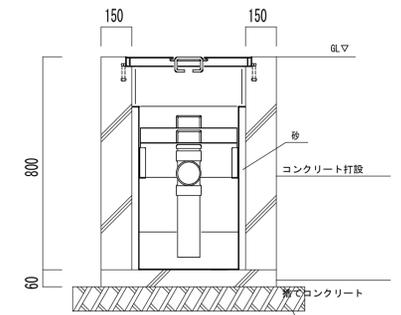
PWU-1 加圧給水装置			
吸込	40x2	GV40, FJ40(玉形) 各x2	
吐出	50	GV40, CV40, 防振継手40A 各x2 BFV65, FJ65x500L	

※溢れ管及び排水管の屋外露出部は塗装仕上げとする。  
※受水槽蓋には南京錠を取付けること。



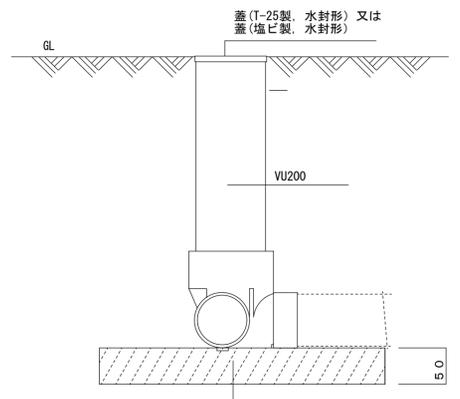
給湯器廻り配管要領図

※給湯器排水は間接排水とする



GT-1, 2据付図

※寸法は参考とする



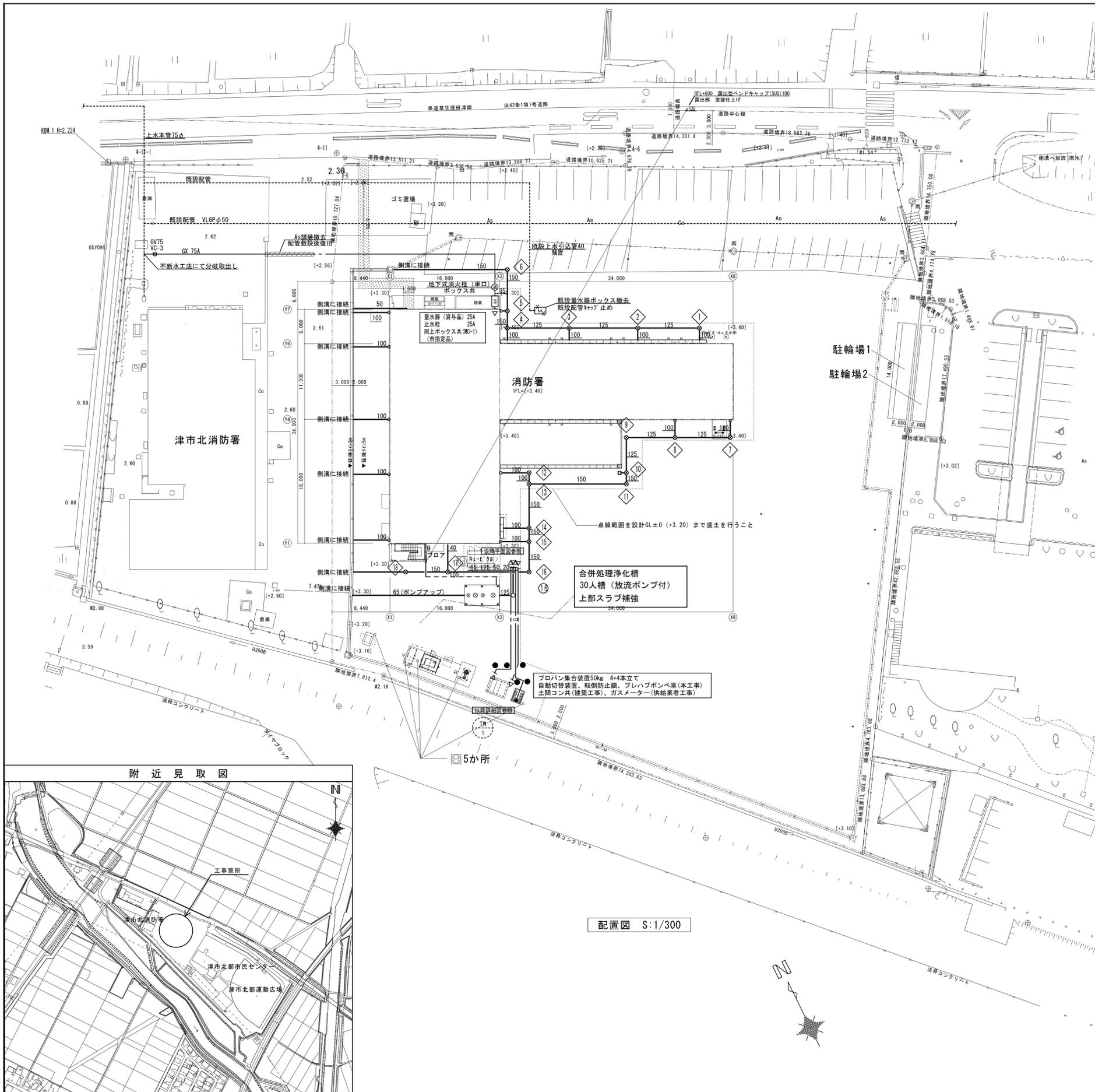
汚水樹施工要領図

原図：A1

NISSHIN  
SEKKEI  
目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市北消防署機械設備工事
Drawing Title	図示記号・仕様・衛生機器表
設計担当者	
一般設計士	一級建築士
監理設計	監理設計
出口業務	出口業務

SCALE  
A1: NS A3: NS  
M-04



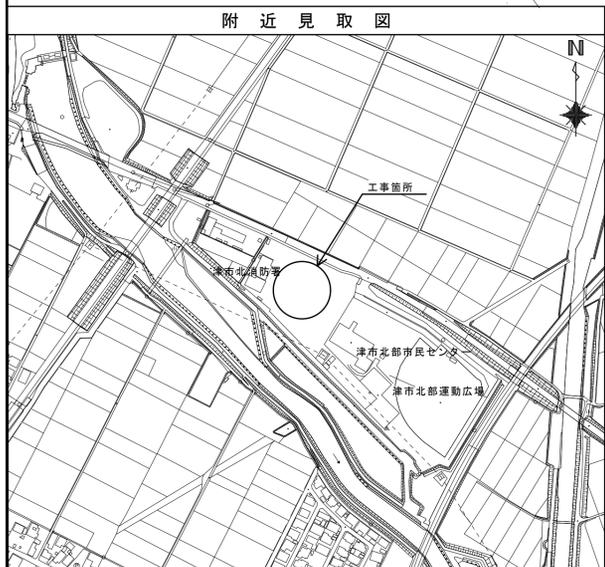
**汚水樹リスト** 注意事項 1) 排水管の勾配は1/100以上を確保する事。 2) 樹深さは参考数値とする。

記号	名称	種別	GL-管底	備考
①	汚水樹	小口径埋込樹90L100-150	-500	塩ビ蓋
②	汚水樹	小口径埋込樹90Y100-150	-530	塩ビ蓋
③	汚水樹	小口径埋込樹90Y100-150	-540	塩ビ蓋(トラップ付)
④	汚水樹	小口径埋込樹90Y100-150	-550	塩ビ蓋
⑤	汚水樹	小口径埋込樹90Y100-150	-560	塩ビ蓋
⑥	汚水樹	小口径埋込樹90Y100-150	-590	塩ビ蓋
⑦	汚水樹	小口径埋込樹90L125-200	-620	T-25, 防護ハット共
⑧	汚水樹	小口径埋込樹90L125-200	-630	T-25, 防護ハット共
⑨	汚水樹	小口径埋込樹90Y125-200	-640	T-25, 防護ハット共
⑩	汚水樹	小口径埋込樹90Y125-200	-660	T-25, 防護ハット共
⑪	汚水樹	小口径埋込樹ST 100-200	-550	T-25, 防護ハット共
⑫	汚水樹	小口径埋込樹90Y125-200	-670	T-25, 防護ハット共
⑬	汚水樹	小口径埋込樹90Y125-200	-700	T-25, 防護ハット共
⑭	汚水樹	小口径埋込樹90Y125-200	-710	T-25, 防護ハット共
⑮	汚水樹	小口径埋込樹90Y125-200	-720	T-25, 防護ハット共
⑯	汚水樹	小口径埋込樹90L125-200	-800	T-25, 防護ハット共

● 埋設表示コンクリート杭を示す  
■ 埋設表示数値を示す

**雨水樹リスト** 注意事項 1) 樹深さは参考数値とする。

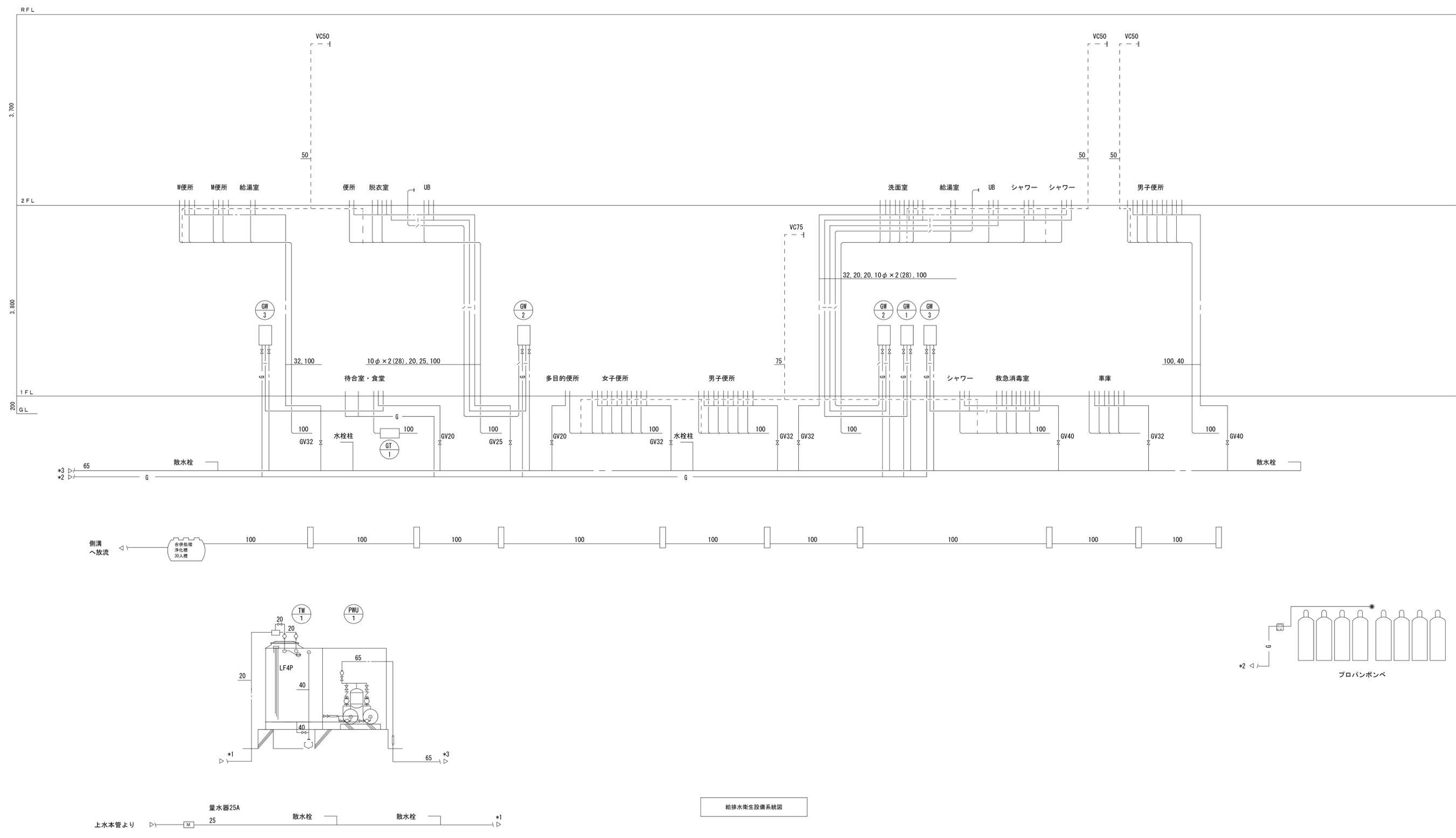
記号	名称	種別	GL-管底	備考
①	雨水樹	小口径埋込樹90Y125-200	-200	T-25, 防護ハット共
②	雨水樹	小口径埋込樹90Y125-200	-260	T-25, 防護ハット共
③	雨水樹	小口径埋込樹90Y125-200	-330	T-25, 防護ハット共
④	雨水樹	小口径埋込樹90Y150-200	-390	T-25, 防護ハット共
⑤	雨水樹	小口径埋込樹90Y150-200	-410	T-25, 防護ハット共
⑥	雨水樹	小口径埋込樹90L150-200	-450	T-25, 防護ハット共
⑦	雨水樹	小口径埋込樹90L125-200	-200	T-25, 防護ハット共
⑧	雨水樹	小口径埋込樹90Y125-200	-260	T-25, 防護ハット共
⑨	雨水樹	小口径埋込樹90L150-200	-310	T-25, 防護ハット共
⑩	雨水樹	小口径埋込樹90Y150-200	-350	T-25, 防護ハット共
⑪	雨水樹	小口径埋込樹90L150-200	-370	T-25, 防護ハット共
⑫	雨水樹	小口径埋込樹90L100-200	-460	T-25, 防護ハット共
⑬	雨水樹	小口径埋込樹90Y150-200	-470	T-25, 防護ハット共
⑭	雨水樹	小口径埋込樹90Y150-200	-520	T-25, 防護ハット共
⑮	雨水樹	小口径埋込樹90Y150-200	-540	T-25, 防護ハット共
⑯	雨水樹	小口径埋込樹90L150-200	-570	T-25, 防護ハット共
⑰	雨水樹	小口径埋込樹90Y150-200	-620	T-25, 防護ハット共
⑱	雨水樹	小口径埋込樹ST150-200	-660	T-25, 防護ハット共
⑲	雨水樹	ため樹 450x450	-340	格子蓋(汚水、雨水切替樹)



配置図 S:1/300

原図: A1





給排水衛生設備系統図

原図：A1

備	
考	

NISSHIN  
 SEKKEI  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市北消防署機械設備工事	
Drawing Title	系統図 給排水衛生設備	
一級建築士	一級建築士	設計担当者
監理者	監理者	
出口業務	出口業務	

SCALE	
A1: NS	A3: NS
M-07	





2階平面図 S:1/100

原図: A1

備考

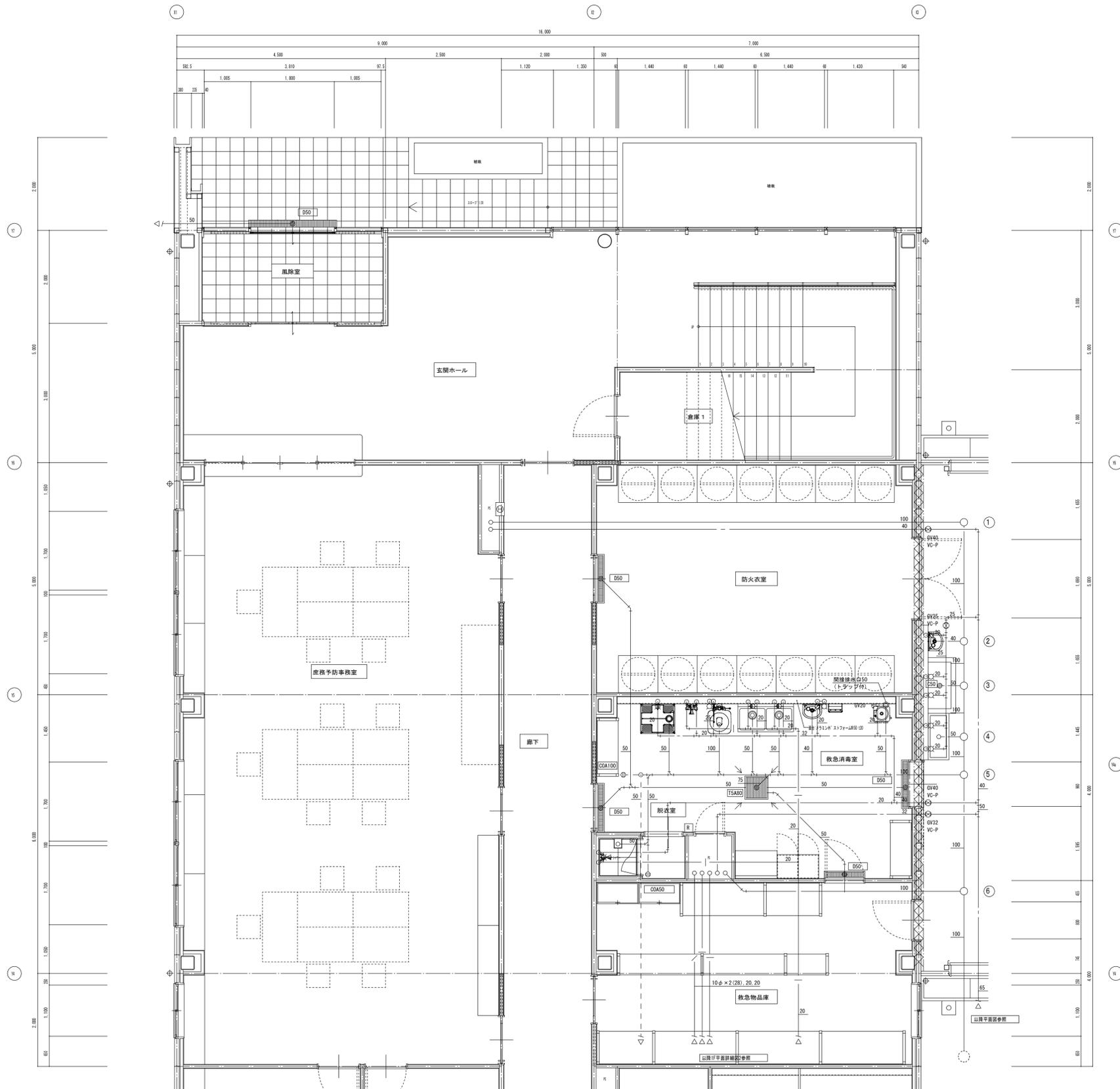
NISSHIN  
 SEKKEI  
 日新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市北消防署機械設備工事		
Drawing Title	2階平面図 給排水衛生設備		
一級建築士	一級建築士	設計担当者	
監理者	監理者		
出口業務	出口業務		

SCALE  
A1:1/100 A3:1/200

M-09

	防火区画 (異種用途区画)
	防火区画 (異種用途区画+高積区画)
	防火区画 (高積区画)



1階平面詳細図 1 S:1/50  
 給湯器リモコンを示す

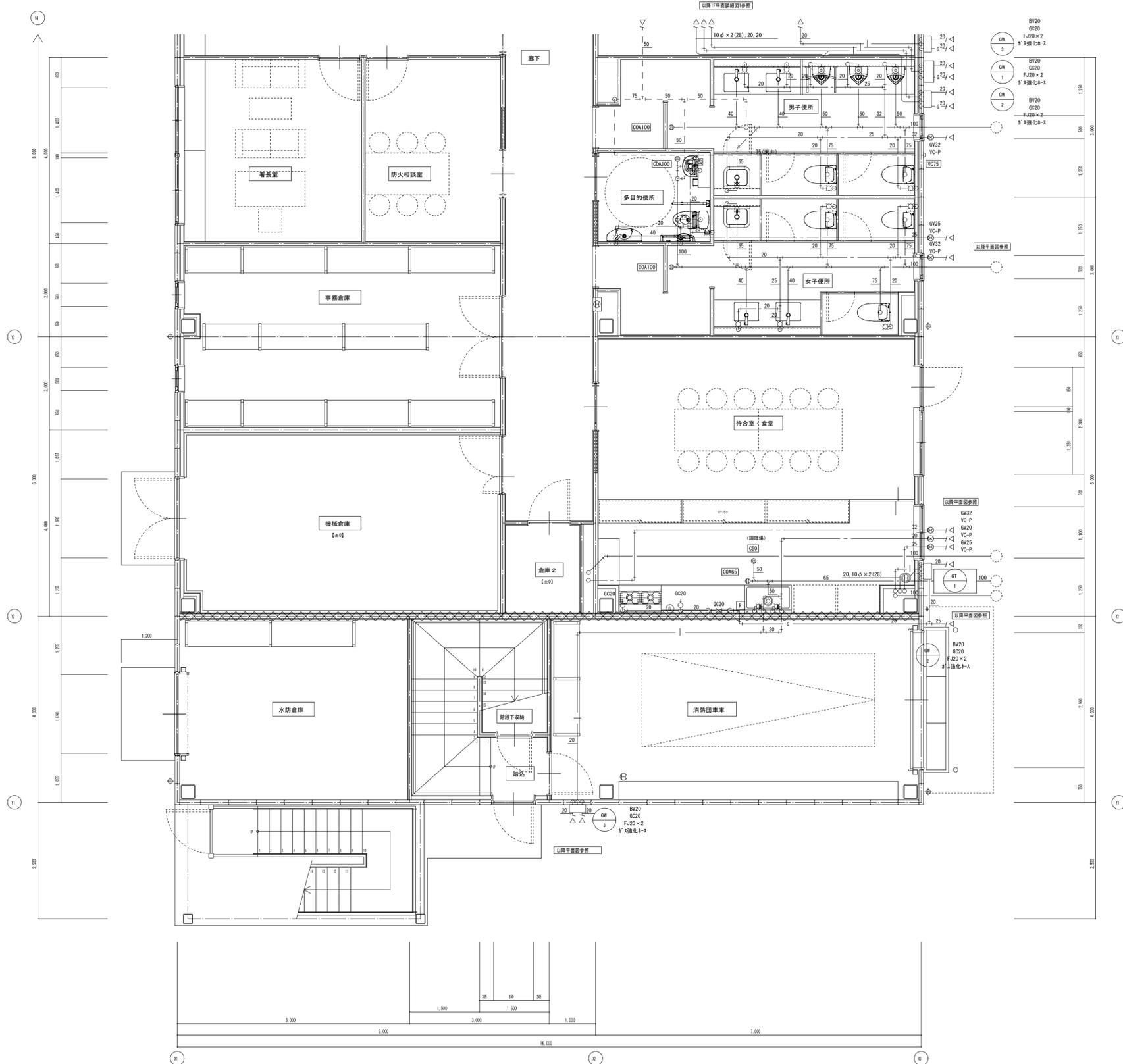
備	
考	

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市北消防署機械設備工事
Drawing Title	1階平面詳細図 1 給排水衛生設備
Design	設計担当者
Check	一級建築士 No.227099 出口良樹
Approval	一級建築士 No.227099 豊田利雄

原図: A1
SCALE
A1:1/50 A3:1/100
M-10

	防火区画 (異種用途区画)
	防火区画 (異種用途区画+倉庫区画)
	防火区画 (倉庫区画)



1階平面詳細図2 S:1/50

- 給湯器リモコンを示す
- ガス漏警報器を示す

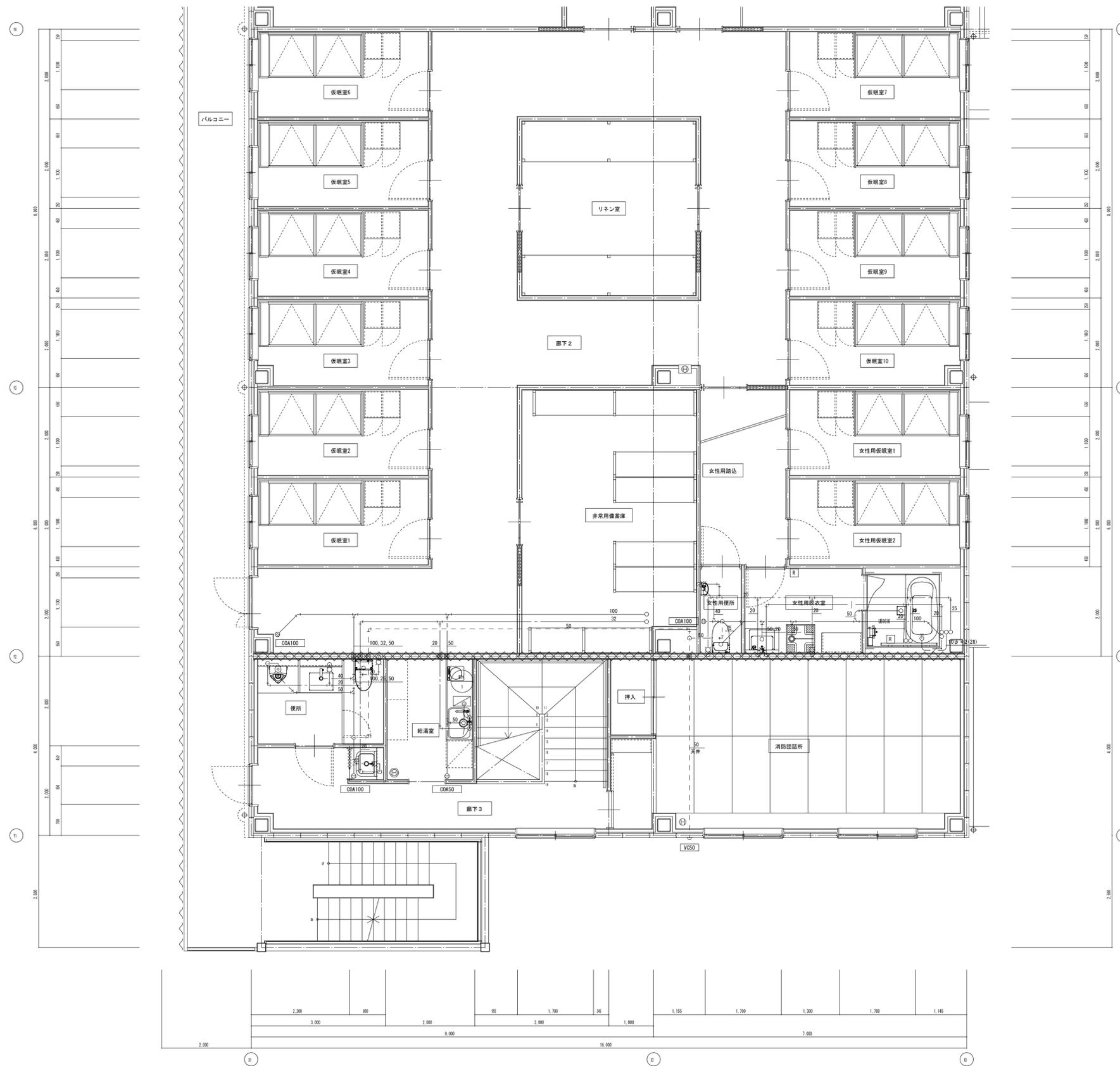
原図: A1

備 考	<p style="text-align: center;"><b>NISSHIN SEKKEI</b> 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号</p>		<p>Job Title: 津市北消防署機械設備工事</p> <p>Drawing Title: 1階平面詳細図2 給排水衛生設備</p> <p style="text-align: right;">設計担当者</p>		SCALE: A1:1/50 A3:1/100
	<p>一級建築士: 堀江 隆夫</p> <p>二級建築士: 堀江 隆夫</p> <p>出口業務: 堀江 隆夫</p>		<p>一級建築士: 堀江 隆夫</p> <p>二級建築士: 堀江 隆夫</p> <p>出口業務: 堀江 隆夫</p>		M-11



凡例	
	区画貫通箇所を示す(不燃材の壁)

	防火区画(異種用途区画)
	防火区画(異種用途区画+特殊区画)
	防火区画(特殊区画)



2階平面詳細図 2 5:1/50  
給湯器リモンを示す

備考	

NISSHIN  
 SEKKEI  
 日新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

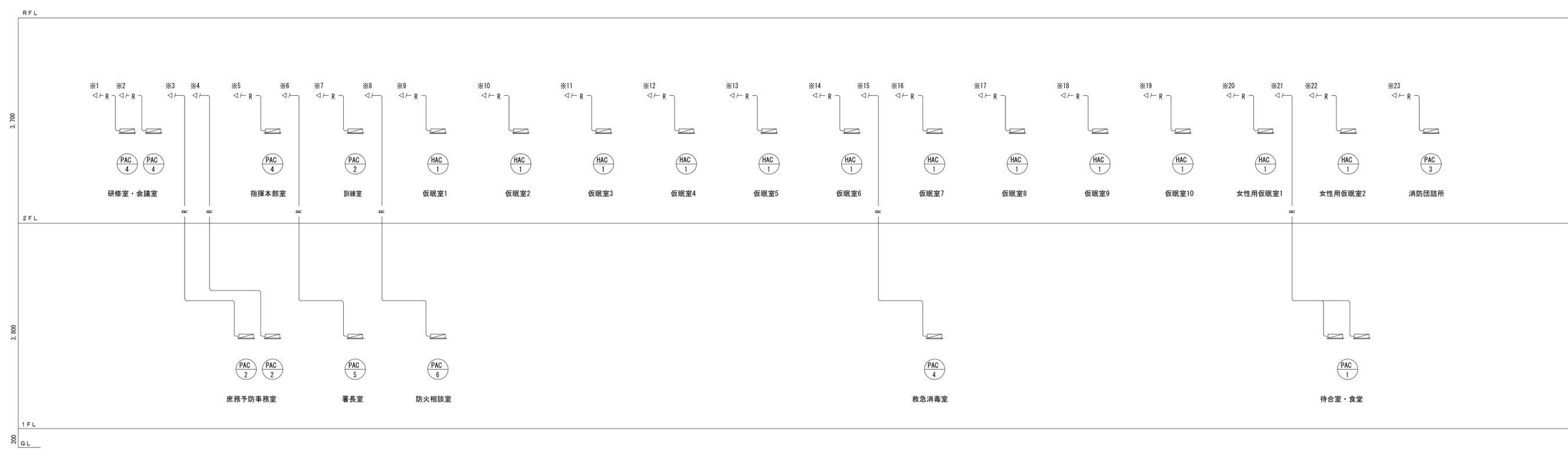
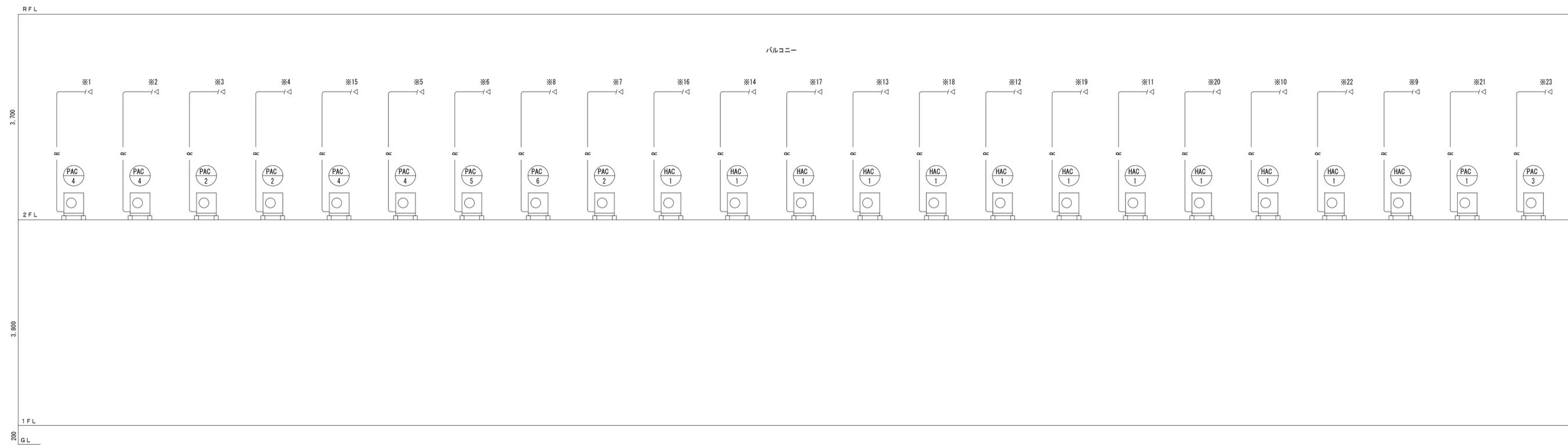
Job Title	津市北消防署機械設備工事
Drawing Title	2階平面詳細図 2 給排水衛生設備
設計担当者	
一般建築士	一級建築士
監理者	監理者
出口番号	番付別表

原図: A1
SCALE
A1:1/50 A3:1/100
M-13

空調機器表 形式：空冷ヒートポンプ式

機器番号	機器名称 参考型番	形式・仕様	電気容量			台数	設置場所及び備考		
			電源	圧縮機	消費電力				
			(V)	(KW)	(KW)				
PAC-1	パッケージエアコン	形式	天カセ4方向 同時ツイン			1	1F待合室・食堂 水平震度Kh=1.5G		
		冷房能力	定格	20.0(4.6~22.4)	kW			暖	5.47
		暖房能力	定格	22.4(5.6~28.0)	kW			低温	6.75
		付属品	化粧パネル、リモコン、他一式共						
		基礎	既成コンクリート基礎(防振ゴム敷設)						SUS転倒防止金物固定
PAC-2	パッケージエアコン	形式	天カセ4方向			3	1F庶務予防事務室 水平震度Kh=1.5G 2F訓練室 水平震度Kh=2.0G		
		冷房能力	定格	10.0(2.5~11.2)	kW			暖	2.37
		暖房能力	定格	11.2(2.8~14.0)	kW			低温	4.17
		付属品	化粧パネル、リモコン、他一式共						
		基礎	既成コンクリート基礎(防振ゴム敷設)						SUS転倒防止金物固定
PAC-3	パッケージエアコン	形式	天カセ2方向			1	2F消防団詰所 水平震度Kh=2.0G		
		冷房能力	定格	10.0(2.5~11.2)	kW			暖	2.69
		暖房能力	定格	11.2(2.8~14.0)	kW			低温	4.18
		付属品	化粧パネル、リモコン、他一式共						
		基礎	既成コンクリート基礎(防振ゴム敷設)						SUS転倒防止金物固定
PAC-4	パッケージエアコン	形式	天カセ4方向			4	1F救急消毒室 水平震度Kh=1.5G 2F指揮本部室 水平震度Kh=2.0G 2F研修室・会議室 水平震度Kh=2.0G		
		冷房能力	定格	7.1(1.8~8.0)	kW			暖	1.67
		暖房能力	定格	8.0(2.0~10.6)	kW			低温	2.49
		付属品	化粧パネル、リモコン、他一式共						
		基礎	既成コンクリート基礎(防振ゴム敷設)						SUS転倒防止金物固定
PAC-5	パッケージエアコン	形式	天カセ4方向			1	1F署長室 水平震度Kh=1.5G		
		冷房能力	定格	3.6(1.1~4.0)	kW			暖	0.707
		暖房能力	定格	4.0(1.0~5.4)	kW			低温	1.53
		付属品	化粧パネル、リモコン、他一式共						
		基礎	既成コンクリート基礎(防振ゴム敷設)						SUS転倒防止金物固定
PAC-6	パッケージエアコン	形式	天カセ2方向			1	1F防火相談室 水平震度Kh=1.5G		
		冷房能力	定格	3.6(1.1~4.0)	kW			暖	0.873
		暖房能力	定格	4.0(1.0~5.4)	kW			低温	1.38
		付属品	化粧パネル、リモコン、他一式共						
		基礎	既成コンクリート基礎(防振ゴム敷設)						SUS転倒防止金物固定
HAC-1	ハウジングエアコン	形式	天カセ1方向			12	2F仮眠室1~10 水平震度Kh=2.0G 2F女性用仮眠室1,2 水平震度Kh=2.0G		
		冷房能力	定格	2.5(0.5~3.6)	kW			暖	0.92
		暖房能力	定格	3.6(0.6~6.6)	kW			低温	2.05
		付属品	ワイヤレスリモコン、他一式共						
		基礎	既成コンクリート基礎(防振ゴム敷設)						SUS転倒防止金物固定
注記	<p>運転特性、能力はJIS条件による。電源容量値は参考とする。          空調機トッランナー基準改定仕様とする。冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。          室外機—室内機間の2次側配線は冷媒管と抱き合わせの上下工事とする。          リモコン配線共本工事とする。必要に応じて室外機・室内機共耐震振れ止め、転倒防止を施す事。          機器は同等品以上とする。          機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様とする。          消費電力は参考とする。</p>								

備考



空調設備系統図

原図：A1

備	
考	

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

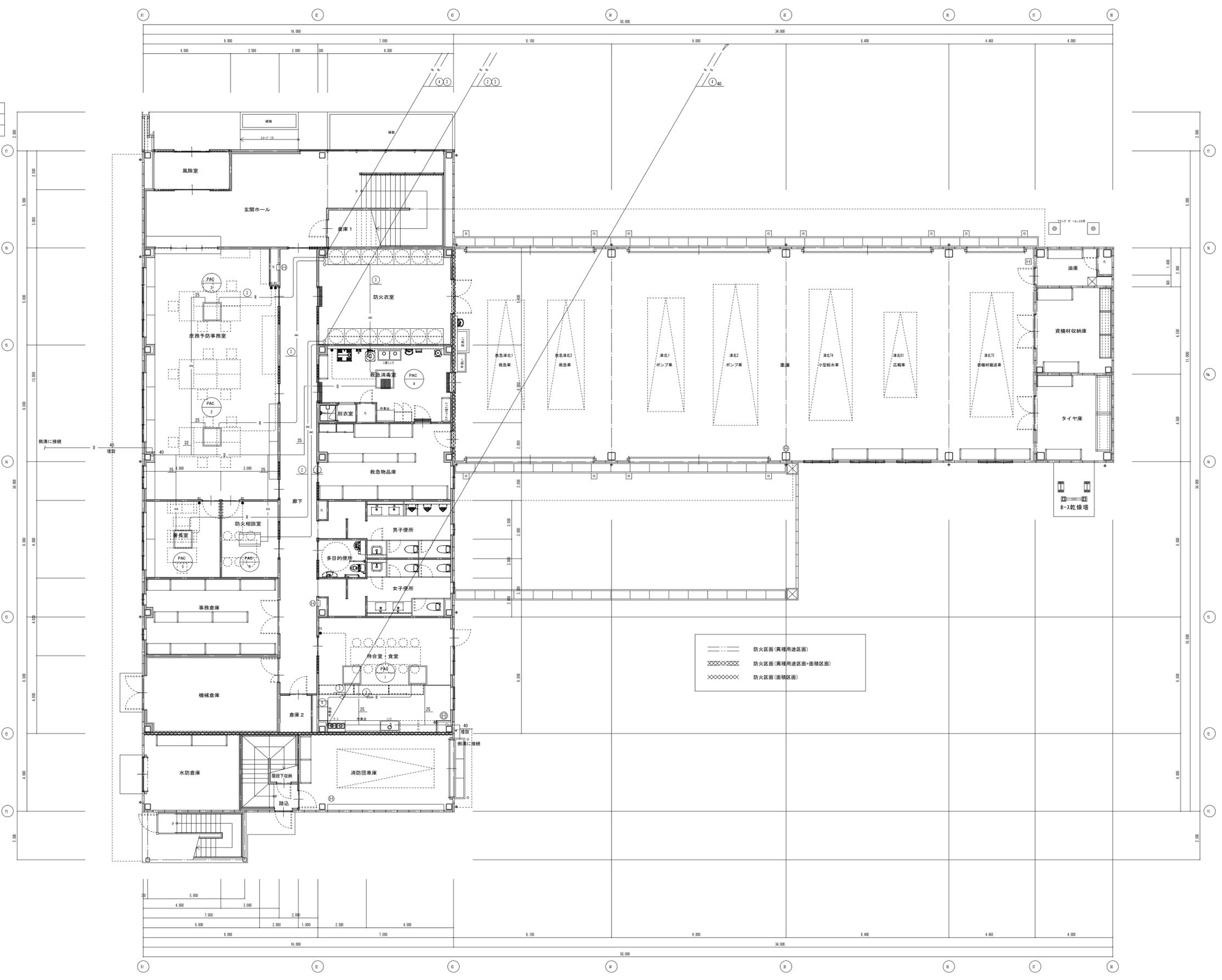
Job Title	津市北消防署機械設備工事
Drawing Title	系統図 空調設備
一級建築士 編: 667008 出口基博	一級建築士 編: 27009 豊田利雄
設計担当者	

SCALE	A1: NS A3: NS
M - 1 5	

区画	冷媒管径	ガス管径
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	15.9φ
④	9.5φ	25.4φ

送り配線 EM-EF230-30  
 リモコン配線EM-CES1 2550-20  
 壁立下り配線はPP16にて保護  
 ● 空調リモコンを示す

●	区画貫通箇所を示す(冷媒管)
○	区画貫通箇所を示す(不燃材以外の管)



1階平面図 S:1/100

原図: A1

備考	

NISSHIN  
 SEKKEI  
 日新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

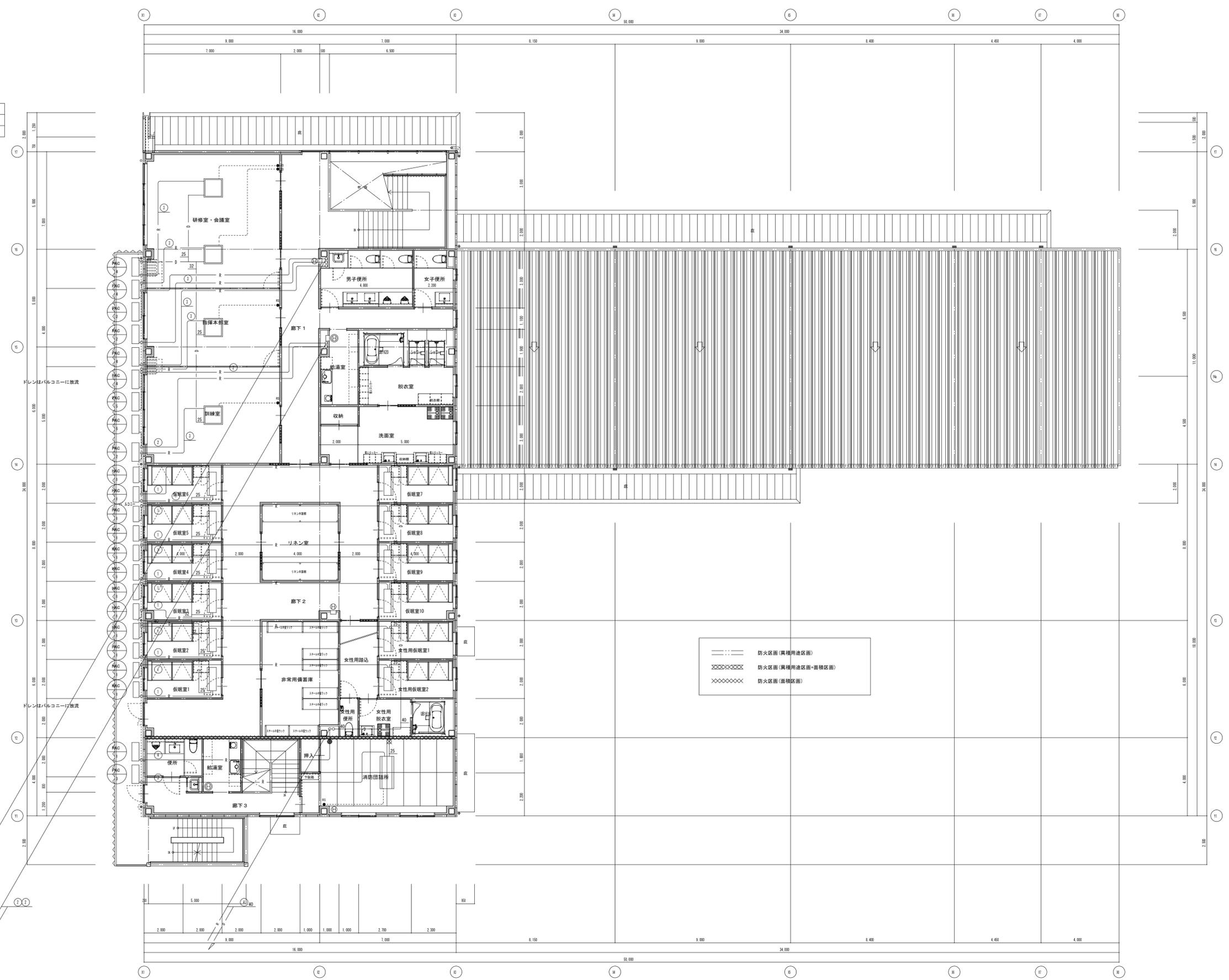
Job Title	津市北消防署機械設備工事
Drawing Title	1階平面図 空気調和設備
一級建築士	出口直樹
二級建築士	出口直樹
監理技士	出口直樹
設計担当者	

SCALE	A1: 1/100 A3: 1/200
M - 1 6	

番号	冷媒管	ガス管
①	6.4φ	9.5φ
②	6.4φ	12.7φ
③	9.5φ	15.9φ
④	9.5φ	25.4φ

通り配線 EM-EF230-30  
リモコン配線EM-CES1 2550-20  
壁上下り配線はPP16にて保護  
● 空調リモコンを示す

●	区画貫通箇所を示す (冷媒管)
○	区画貫通箇所を示す (不燃材以外の管)



2階平面図 S:1/100

原図: A1

備考	

NISSHIN  
 SEKKEI  
 日新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市北消防署機械設備工事
Drawing Title	2階平面図 空気調和設備
設計担当者	
一般設計士	一級建築士
監理設計士	監理設計士
出口業務	出口業務

SCALE	A1:1/100 A3:1/200
M-17	

換気機器表 ※フードは建築外壁に合わせ焼付塗装のこと

機器番号	機器名称 参考型番	形式・仕様	電気容量		台数	設置場所及び備考
			電源	消費電力		
			(φ-V)	(W)		
V-1	天井換気扇	形式 低騒音形	1-100	82.0	8	1F事務倉庫、男子、女子便所
	VD-23ZB10	風量 450 m <sup>3</sup> /h 100 Pa				1F救急物品庫、救急消毒室
		付属品 SUS深形フード、他一式共				1F機械倉庫、水防倉庫、2F男子便所
V-2	天井換気扇	形式 低騒音形 インテリア格子タイプ	1-100	62.0	1	2F研修室・会議室
	VD-20ZXP10-C	風量 400 m <sup>3</sup> /h 80 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-3	天井換気扇	形式 低騒音形	1-100	49.0	2	1F防火衣室
	VD-20ZB10	風量 320 m <sup>3</sup> /h 100 Pa				2F非常用備蓄庫
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-4	天井換気扇	形式 低騒音形 インテリア格子タイプ	1-100	46.0	1	1F待合室・食堂
	VD-20ZX10-C	風量 320 m <sup>3</sup> /h 60 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-5	天井換気扇	形式 低騒音形 インテリア格子タイプ	1-100	36.0	1	2F訓練室
	VD-18ZXP10-C	風量 280 m <sup>3</sup> /h 40 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-6	天井換気扇	形式 低騒音形	1-100	29.5	3	2F女子便所、洗面室
	VD-18ZB10	風量 250 m <sup>3</sup> /h 30 Pa				2Fリネン室
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-7	天井換気扇	形式 低騒音形 インテリア格子タイプ	1-100	28.5	4	1F庶務予防事務室
	VD-18ZX10-C	風量 220 m <sup>3</sup> /h 40 Pa				2F指揮本部室
		付属品 SUS深形フード、他一式共				2F消防団詰所
V-8	天井換気扇	形式 低騒音形	1-100	23.0	1	2F便所
	VD-15ZP10	風量 160 m <sup>3</sup> /h 60 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-9	天井換気扇	形式 低騒音形	1-100	15.5	2	1F防火相談室、多目的便所
	VD-15Z10	風量 140 m <sup>3</sup> /h 40 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-10	天井換気扇	形式 低騒音形	1-100	27.0	2	2F給湯室、給湯室
	VD-13ZY9	風量 130 m <sup>3</sup> /h 60 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-11	天井換気扇	形式 低騒音形	1-100	9.3	15	1F署長室、2F仮眠室1~10
	VD-10Z10	風量 70 m <sup>3</sup> /h 30 Pa				2F女性用仮眠室1~2
		付属品 SUS深形フード、他一式共				2F便所、脱衣室
V-12	天井換気扇	形式			(5)	1FUS
	建築工事	風量 m <sup>3</sup> /h Pa				2FUB、US
		付属品 SUS深形フード100φのみ本工事				
0A-1	給気口	形式 給排気グリル フィルター付 天井・壁取付形 φ200			17	図示参照
	P-23GLF6					
		付属品 SUS深形フード(防虫網付)、他一式共				
0A-2	給気口	形式 給排気グリル フィルター付 天井・壁取付形 φ150			16	図示参照
	P-18GLF6					
		付属品 SUS深形フード(防虫網付)、他一式共				

機器番号	機器名称 参考型番	形式・仕様	電気容量		台数	設置場所及び備考
			電源	消費電力		
			(φ-V)	(W)		
FE-1	排風機	形式 ストレッドシロッコファン 厨房用	1-100	285.0	1	1F待合室・食堂
	BFS-100SX	風量 1030 m <sup>3</sup> /h 200 Pa				
		付属品 グリスフィルター、ハイガードダンパー 300×250、防振吊金物、他一式				
F-1	有圧換気扇	形式 低騒音形	1-100	28.0	3	1F消防団車庫、資機材収納庫
	ENF-20YSA	風量 600 m <sup>3</sup> /h 30 Pa				1Fタイヤ庫
		付属品 SUS「ザ」加 <sup>®</sup> (防虫網付)、風圧シャッター、取付枠、他一式				
BT-1	ベンチレーター	形式 防爆形	1-100	42.0	1	1F油庫
	S-250SP	風量 600 m <sup>3</sup> /h 40 Pa				
		付属品 支持金具、引火防止ステンレス網(40メッシュ)、他一式				
注記	24Hと表記は24時間換気とする。 消費電力は参考とする。 フードは指定色塗装とする。					

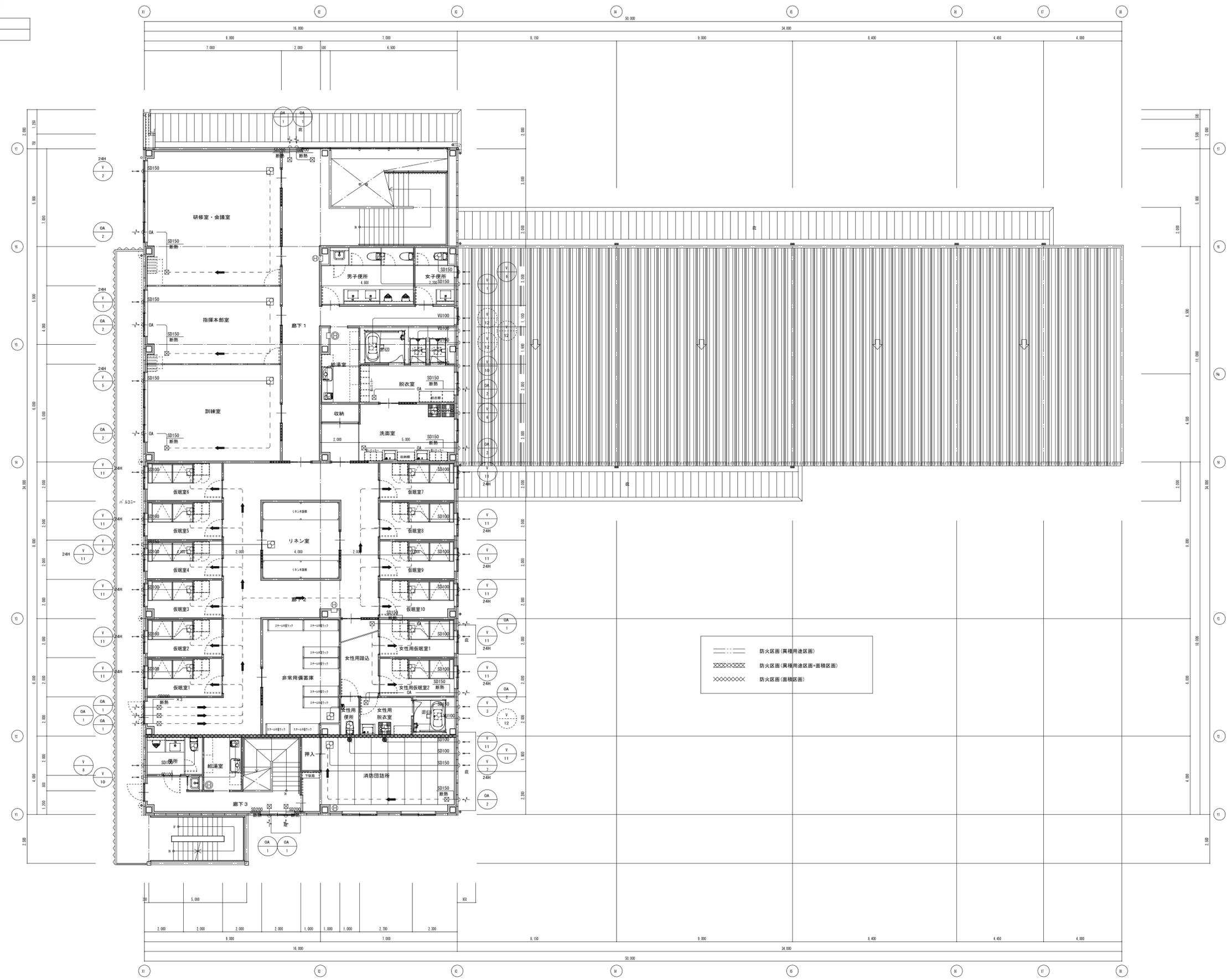
換気計算書

建築基準法に基づく火気に対する換気 (建築基準法施行令第20条の3第2項)										換気基準				備考			
V=定数・K・Q (消費量による) V=3600・A・Vf (面風速による)										理論換気量		都市ガス		LPガス		電気換気定数	
										K=0.93m <sup>3</sup> /KWh		K=0.93m <sup>3</sup> /KWh		30		グリッドフィルターは低圧機とする	
No.	階	部屋名	換気種別	機器名称	燃料消費量 Q(KWh)	理論換気量 K	換気装置別定数	有効換気量 (m <sup>3</sup> /h)	フード寸法 風量 W×D×H(A m) (m <sup>3</sup> /h)	排気ファン 記号	設計風量 V(m <sup>3</sup> /h)	フード付属品	備考				
A	1	待合室・食堂	3	ガスコンロ ガス炊飯器	6.4 3.85	0.93 0.93	40 40	239 144 (383)	1050x750x700H (0.7875) 851	FE-1	1,030	グリッドフィルター ハイガードダンパー 300×250	よってOK				
特記事項																	
1. フードはSUS304製で板厚は1.0以上とする。																	

原図：A1



凡例	24時間換気経路を示す
凡例	区画貫通箇所を示す(不燃材のダクト) (FD)



- - - 防火区画(更衣用途区画)  
 ××××× 防火区画(更衣用途区画+収納区画)  
 ××××× 防火区画(収納区画)

2階平面図 S:1/100

原図: A1

備考	

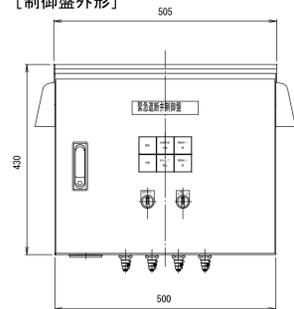
NISSHIN  
 SEKKEI  
 日新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市北消防署機械設備工事	
Drawing Title	2階平面図 換気設備	
設計担当者		
一般建築士	一般建築士	
監理建築士	監理建築士	
出口業務	出口業務	

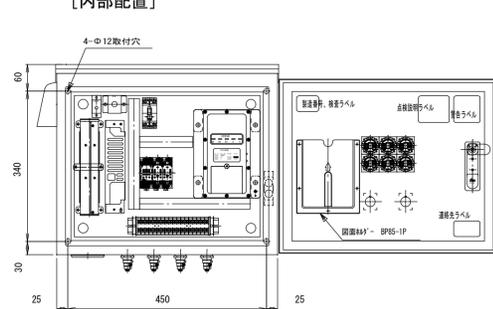
SCALE	A1:1/100 A3:1/200
M-20	



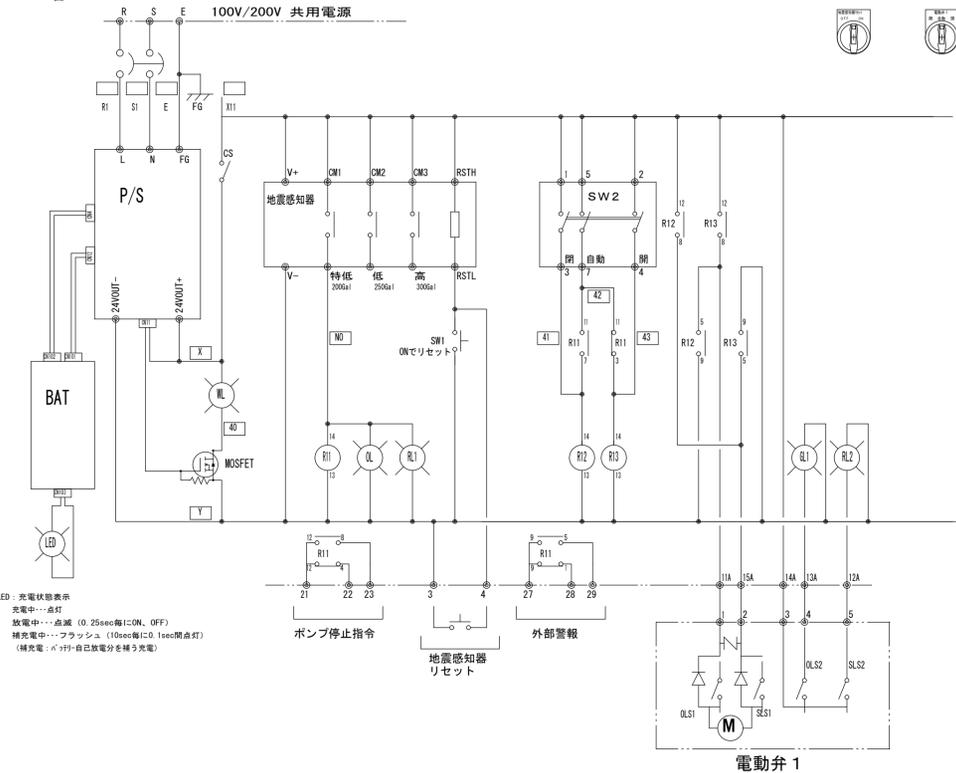
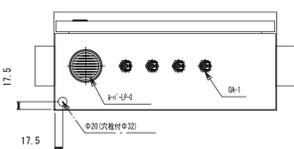
【制御盤外形】



【内部配置】



【表示灯配置】



LED：完電状態表示  
 充電中…点灯  
 放電中…点滅 (0.25sec毎にON、OFF)  
 補充充電中…フラッシュ (10sec毎に0.1sec間点灯)  
 (補充電：バッテリー自己放電分を補充充電)

【機器一覧表】

記号	部品名	型式	個数	メーカー
P/S	電源	OZP-120-24-TB0-K	1	エフエル
BAT	バッテリー	BS14A-H24/2.5L	1	エフエル
R12, R13	補助リレー	RU2S-D24	2	和泉
R11	補助リレー	RU4S-D24	1	和泉
SW1	リリキスイッチ	AR22PR-010B	1	富士電機
SW2	リリキスイッチ	AR22PCR-3174B	1	富士電機
CS	リリキスイッチ	S-301	1	日開
GL1	表示灯	HN2P-1Q4PG	1	和泉
RL1, 2	表示灯	HN2P-1Q4PR	2	和泉
WL	電源表示灯	HN2P-1Q4PW	1	和泉
OL	表示灯	HN2P-1Q4PA	1	和泉
NFB	安全ブレーカー	CB32X 2P 20A	1	日東工業
MOSFET	増幅器	TK14N65WS1F (S)	1	TOSHIBA
LED	表示灯	CTL-606W-G	1	三成電器

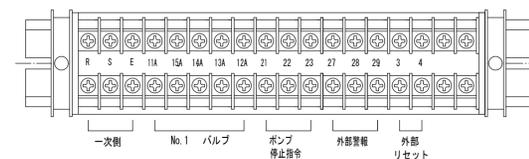
【盤仕様】

ボックス	OR20-54 (日東工業)
	IP44 塵外・防滴
扉板	1.0mm アルミ製板
本体	1.0mm 電気亜鉛メッキ鋼板
基板	2.0mm 熱硬化性樹脂板
扉	1.0mm 熱硬化性樹脂板
塗装	粉体塗装(マンスル S171)
ハンドル	H-85
キーロック	N200 (R200)
リリキ	OLP-0 x 2
リリキ	LP-0
リリキラック	QA-1 x 4
固定ホルダー	BP85-1P

【銘板彫刻文字一覧表】

銘板	個数	寸法
緊急遮断弁制御盤	1	150×30×2t
電源	1	34×34×0.1t
地震感知器作動	1	34×34×0.1t
電動弁1 閉	1	34×34×0.1t
電動弁1 開	1	34×34×0.1t
給水ポンプ停止	1	34×34×0.1t
予備	1	34×34×0.1t
地震感知器リセット OFF/ON	1	22φ
電動弁1 開/自動/閉	1	22φ

【端子台配列】



品番	名称	材質	寸法	数量	部品コード	備考
1	制御盤NUCS1-21P				C8465	

参考図

原図：A1

備考

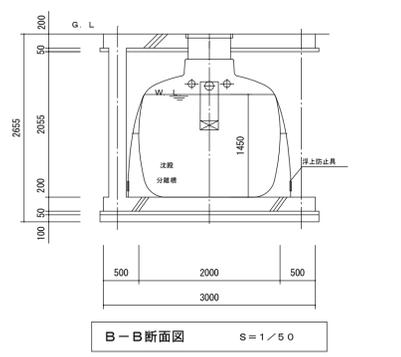
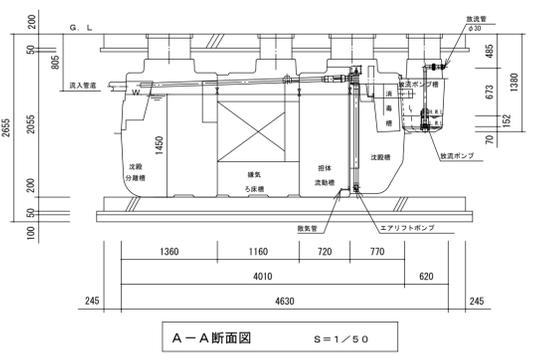
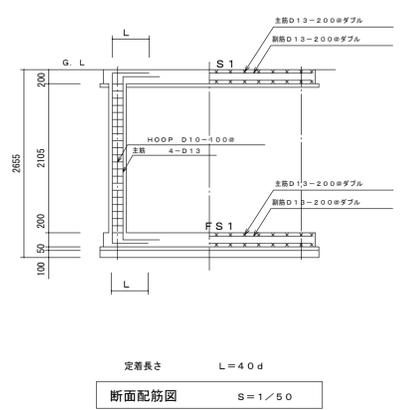
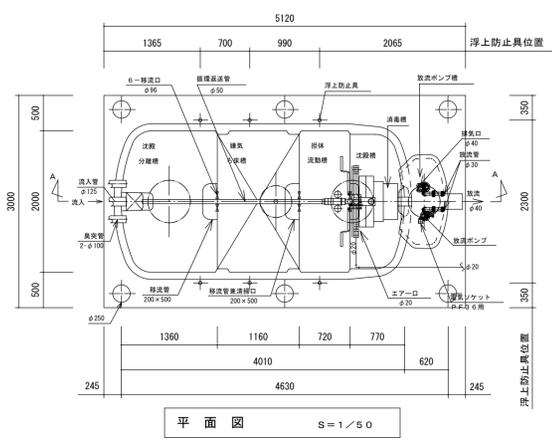
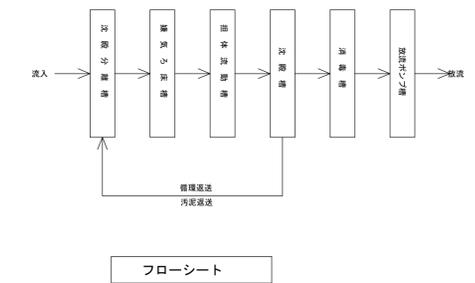
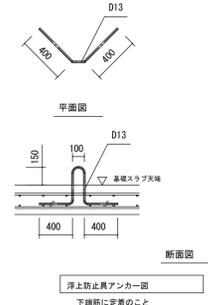
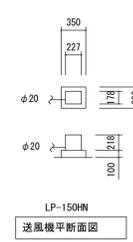
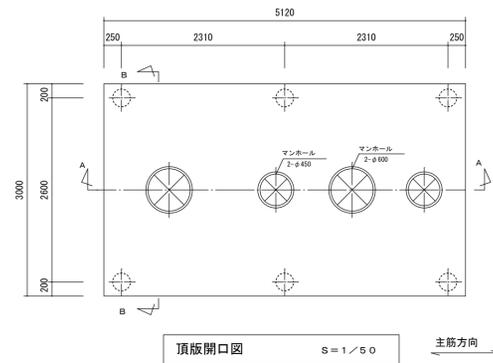
NISSHIN  
 SEKKEI  
 日新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title 津市北消防署機械設備工事  
 Drawing Title 緊急遮断弁制御盤 参考図  
 一般設計士 出口直樹  
 監理設計士 出口直樹  
 出口直樹

SCALE  
 A1: NS A3: NS

M-22

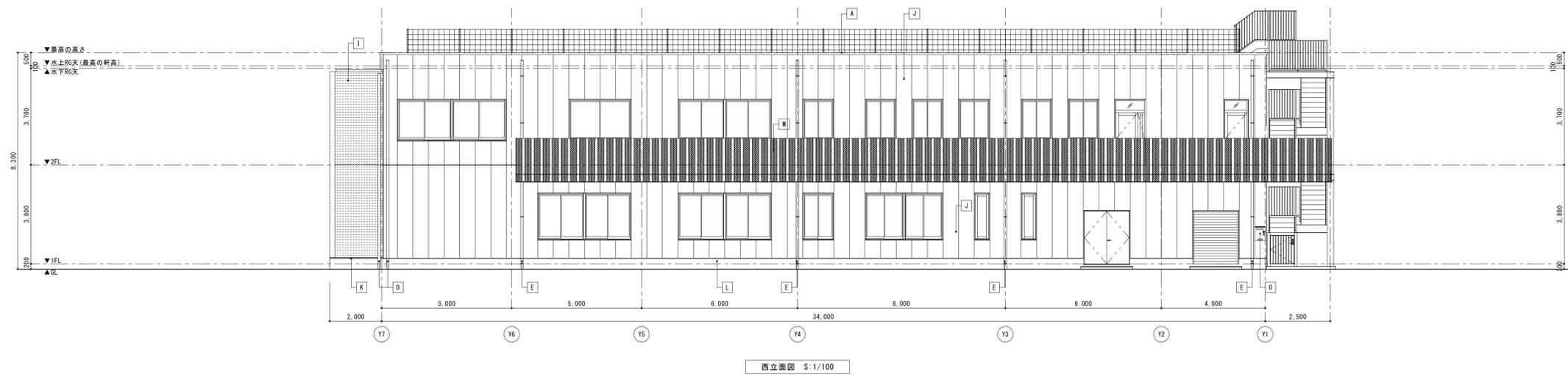
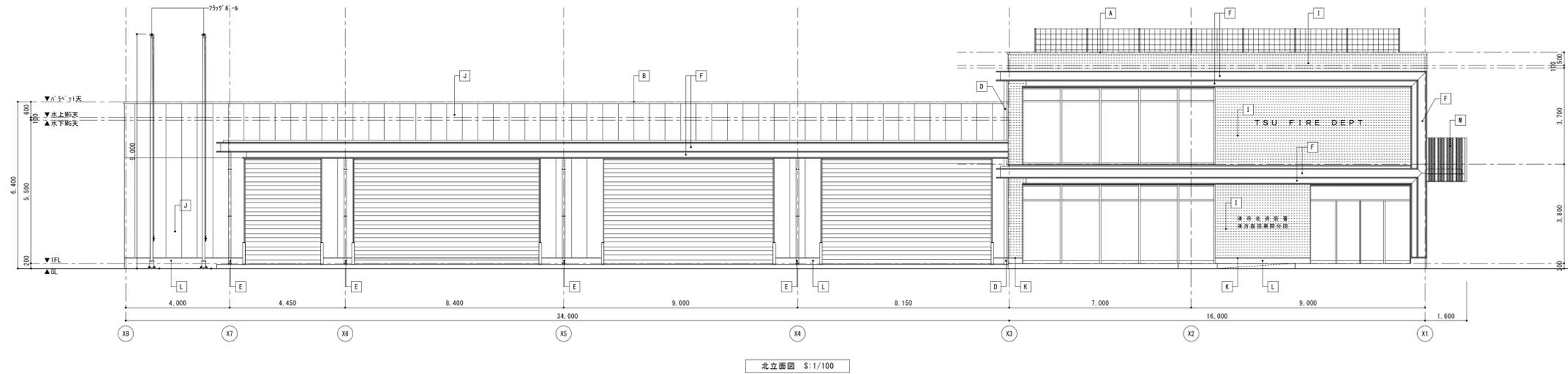




仕様表	
処理計画人員	30 人
処理計画汚水量	6.0 m <sup>3</sup> /日
流入水質	BOD 200mg/L
	COD 100mg/L
	SS 160mg/L
	T-N 45mg/L
	BOD 20mg/L
放流水質	COD 30mg/L
	SS 20mg/L
	T-N 20mg/L
処理方式	分離集積ろ床前体流動方式
有効容量 m <sup>3</sup>	
沈降分離槽	3.500
集積ろ床槽	3.253
粗体流動槽	2.019
沈降槽	1.502
消毒槽	0.078
放流ポンプ槽	0.074
電気機器仕様	
送風機	100V-単相-0.132KW/0.145KW 1台
放流ポンプ	100V-単相-0.13KW 2台
注記	
スラブ荷重は、T-20とする。	
コンクリート強度：F <sub>c</sub> =21N/mm <sup>2</sup> とする。	
開口部補強筋を設けること。	
定着長さは、L=40dとする。	
マンホールは、防臭型ロック式(T-20)とする。	
臭気吸引配管は、上り勾配施工とする。	
臭気工事は屋外排水工事に含む。	

参考図

凡例	仕上内容
A	(笠木) 55-7&E W300
B	(笠木) 55-7&E W150
C	(軒樋) 55-塩ビ製W200 折版吊り
D	(縦樋) 7&E製PVCパイプ径114φ
E	(縦樋) 55-VP100 SUS掴み金物φ900 (横引きドレン接続のためとい最上部は掃除口を設けること)
F	(庇幕板) 55-GL鋼板t0.5曲げ加工、スチール角パイプ下地
G	(7&E底) 7&E既製品 D900
H	(軒天) 7&E板t8目透かし張り EP-G塗、軽鉄下地W25-φ300
I	(外壁) 可とう性外装薄塗材E77塗、面材が5&E繊維ネット張付t12.5、透湿防水シート
J	(外壁) 複層塗材E77塗、ALC版t100 97張り
K	(水切) 55-GL鋼板t0.5
L	(巾木) コンクリート打放し補修 高耐候性水性77素樹脂977-吹付
M	(スチール) 溶融亜鉛メッキ仕上 HDZ55、77-ミンク77-スチール製有孔折板H68(開口率50%) 100mmスチール張り
N	(9777) スチール9777 W400 x H2,650
O	地震時自動解錠防災9777



参考図

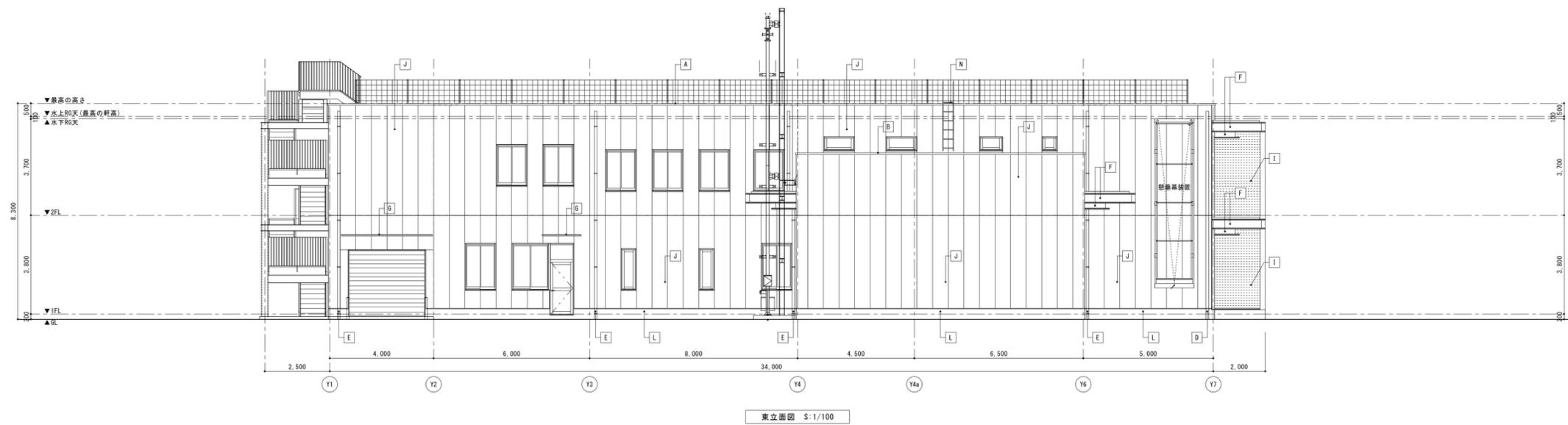
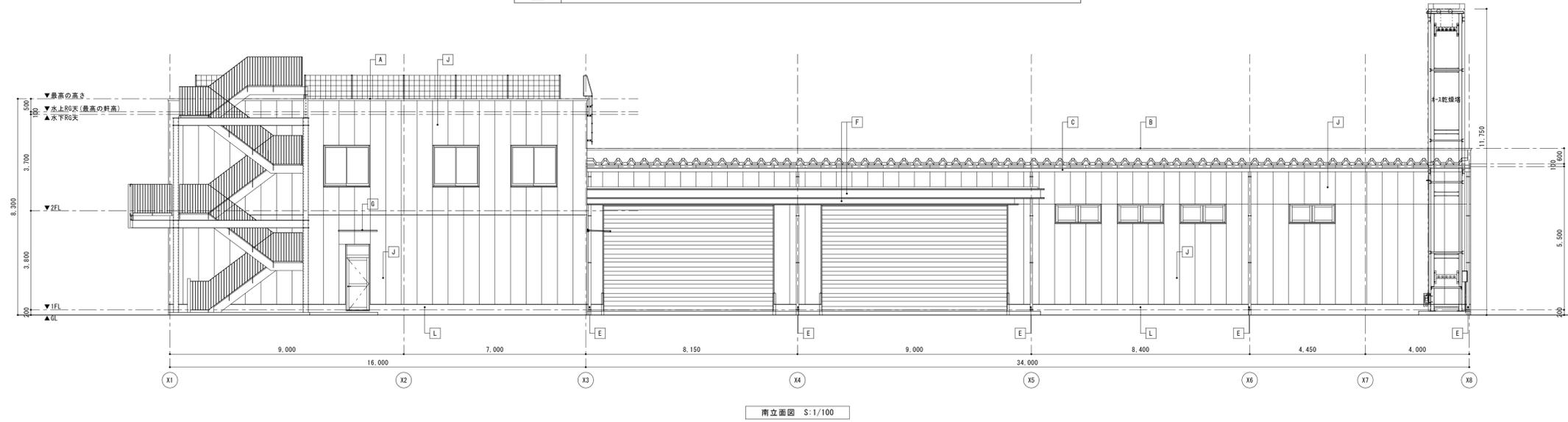
原図 - A1

編	
考	

NISSHIN  
 SEKKEI  
 日新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市北消防署機械設備工事	DATE	
Drawing Title	立面図 1	SCALE	A1:1/100 A3:1/200
設計者		設計担当者	
一級建築士 No.26708		一級建築士 No.27009	
出口基樹		倉田和康	
		参 - 0 1	

凡例	仕上内容
A	(笠木) 55-7& W300
B	(笠木) 55-7& W150
C	(軒樋) 55-塩ビ製W200 折版吊り
D	(縦樋) 7&製パストリ種114φ
E	(縦樋) 55-VP100 SUS隠み金物#900 (横引きドレン接続のためとい最上部は掃除口を設けること)
F	(庇幕板) 55-GL鋼板t0.5曲げ加工、スチール角47'下地
G	(7&底) 7&既製品 D900
H	(軒天) 7&板t8目透かし張り EP-G塗、軽鉄下地W25-#300
I	(外壁) 可とう性外装薄塗材E77塗、面材7&繊維ネット張付7&板t12.5、透湿防水シート
J	(外壁) 複層塗材E77吹付、ALC版t100 97張り
K	(水切) 55-GL鋼板t0.5
L	(巾木) コンクリート打放し補修 高耐候性水性77素樹脂77吹付
M	(スチール) 溶融亜鉛メッキ仕上 HDZ55、77ミンク77スチール製有孔折板H68(開口率50%) 100mmスチール張り
N	(977) スチール977 W400 x H2,650
O	地震時自動解錠防災977



参考図

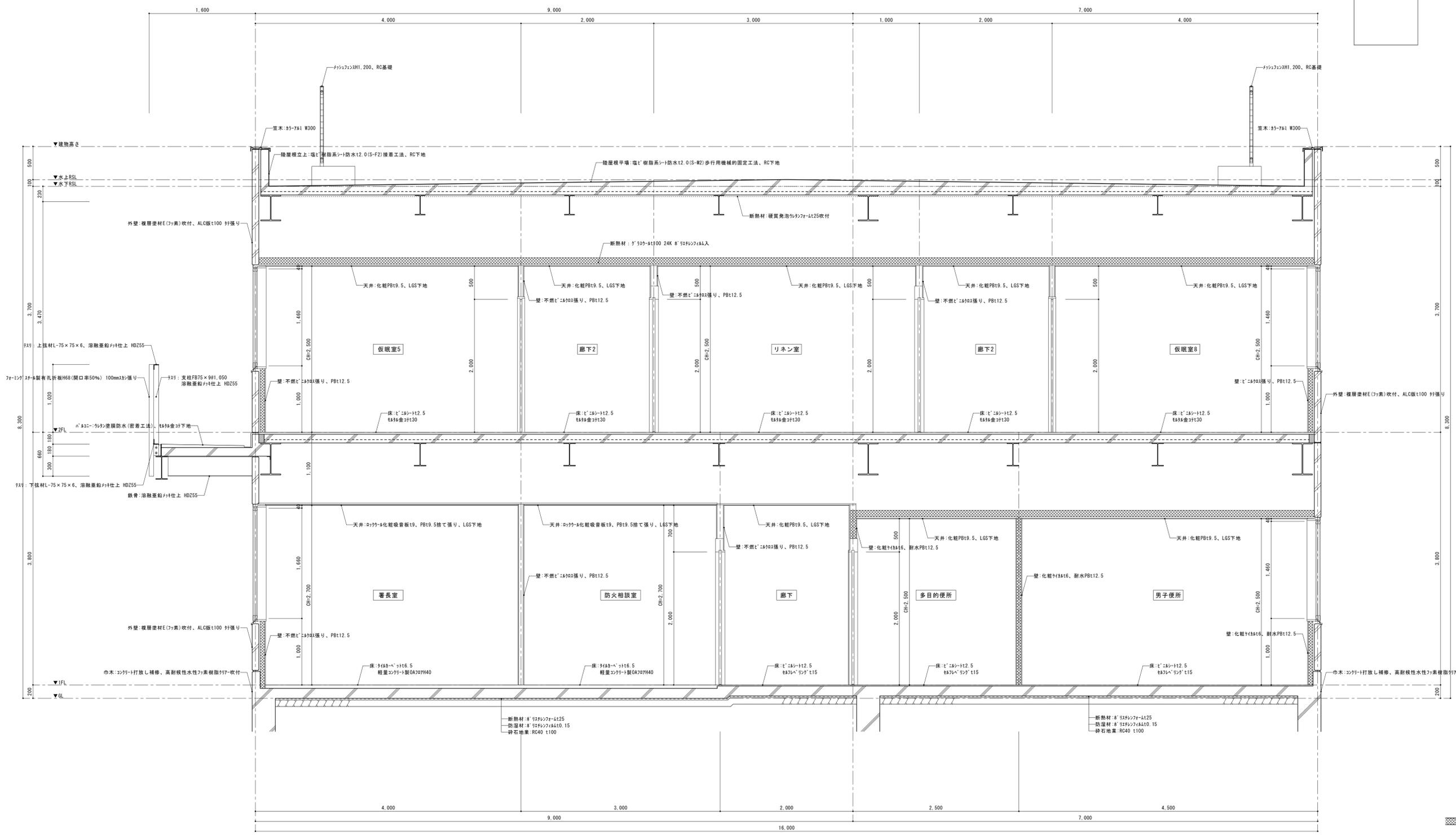
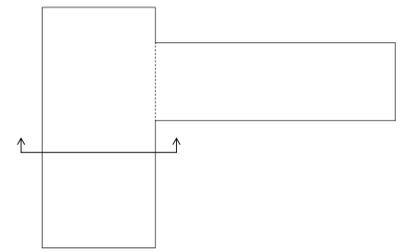
原図 - A1

編	
考	

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市北消防署機械設備工事	DATE	
Drawing Title	立面図 2	SCALE	A1:1/100 A3:1/200
設計者		監理者	
一級建築士 No.26708 出口基樹	一級建築士 No.32709 森田和康	設計者	
		監理者	
		設計者	
		監理者	

参-02



新熱材: 9'520-54100 24K # 919107444入

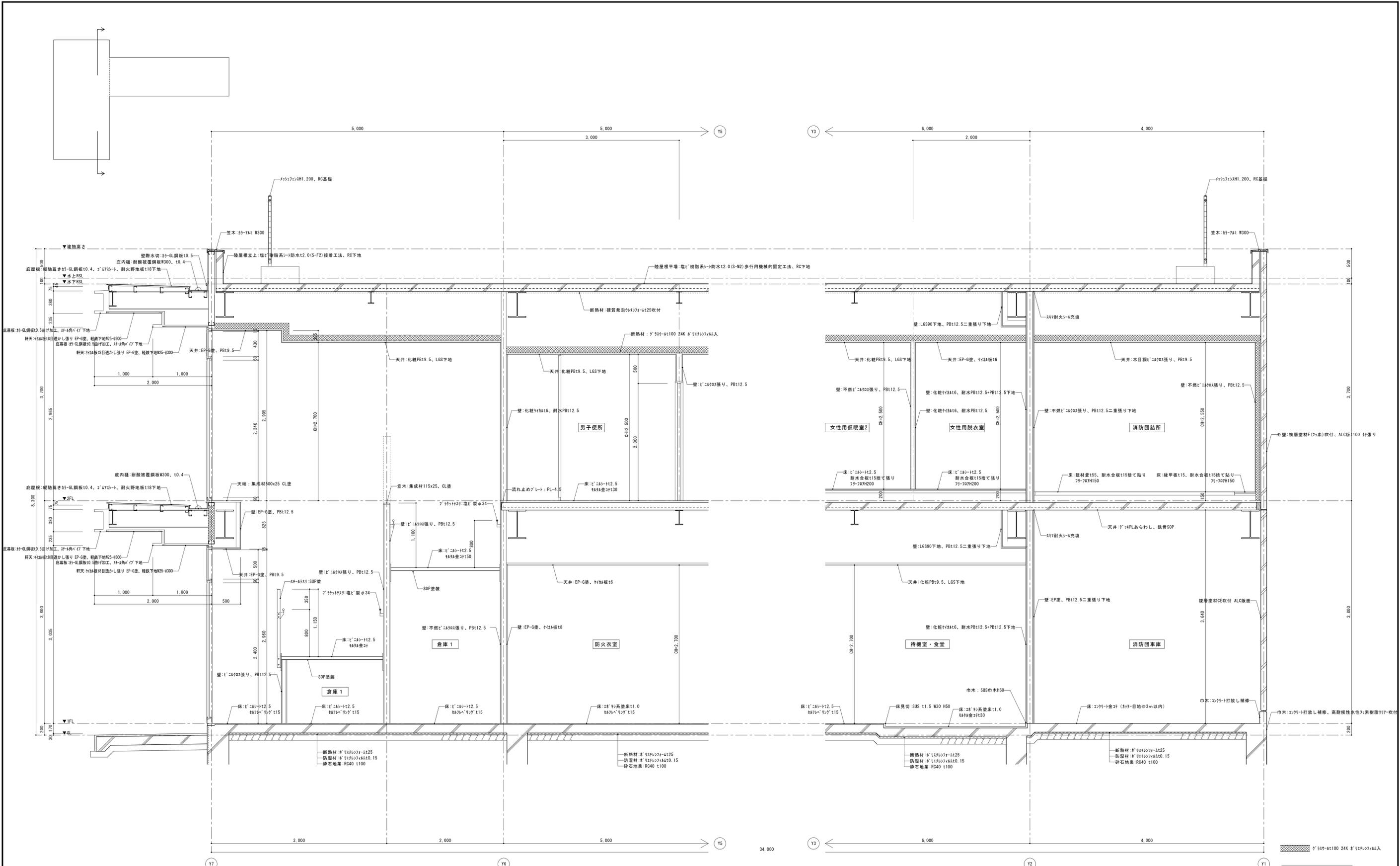
参考図

原図 - A1

設計者 監理者 施工者	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県知事登録第1-516号
-------------------	-------------------------------------------------

津市北消防署機械設備工事 矩計図3	DATE SCALE A1: 1/30 AD: 1/60 参-03
----------------------	--------------------------------------------





参考図

原図 A1

設計者 監理者 施工者	NISSHIN SEKKEI 日新設計株式会社 三重県伊勢市登道町516号	津市北消防署機械設備工事 矩計図7	DATE SCALE A1: 1/30 A3: 1/60
		設計者 監理者 施工者	参-05

